請願・陳情の審議結果

付託先略称　総：総務企画委員会　厚：厚生文教委員会　建：建設環境委員会
行：行財政改革調査特別委員会　資：資源循環型社会推進調査特別委員会

【会派略称】
公：小金井市議会公明党　自：自由民主党小金井市議団　共：日本共産党小金井市議団
ネ：生活者ネットワーク　民：小金井市議会民主党　リ：リベラル保守の会
会：こがねい市民会議　改：改革連合　緑：緑・市民自治こがねい
お：小金井をおもしろくする会　小：小金井自由民主

○：賛成　×：反対　△：退席　議：議長（原則、採決には加わらず）

件名	要旨	付託先	自 中山克己	自 湯沢綾子	自 中根三枝	自 遠藤百合子	共 水上洋志	共 関根優司	共 板倉真也	共 森戸洋子	公 渡辺ふき子	公 小林正樹	公 紀由紀子	公 宮下誠	民 鈴木成夫	民 岸田正義	リ 百瀬和浩	リ 渡辺大三	ネ 田頭祐子	ネ 林倫子	改 五十嵐京子	改 篠原ひろし	緑 片山薫	会 斎藤康夫	お 白井亨	小 露口哲治	議決結果
福祉会館内随所に耐震診断の結果及び避難経路の掲示を求める陳情書	福祉会館内随所に、耐震診断の結果と避難経路について、高齢者に分かりやすいよう黄色の用紙に簡単明瞭に大きな文字ではっきりと掲示することを求める。	厚	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	採択
福祉会館の使用停止と仮移転を求める陳情書	耐震強度不足により市が安全を確保できないと判断した現福祉会館の使用停止、仮移転を早急に進めることを求める。	厚	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	採択
「福祉会館の仮移転」と「新福祉会館建設予定地に隣接するマンションの耐震強度不足の解決」を求める陳情書	福祉会館建設予定地に隣接するマンションは倒壊の恐れがある。耐震補強工事、移転、建て替え等あらゆる側面から両者で検討し、安全を確保できるよう解決を求める。	建	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	採択
新福祉会館の建設に対し市民検討委員会の設置を求める陳情書	市民の代表者である市議会議員に対し、福祉会館建設に係る市民検討委員会を設置し、行政と市民間の同意形成を図ることについて建議することを求める。	総	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	採択
小金井市の財政状況と新福祉会館建設案に関する陳情書	福祉会館を建設するに当たり、設計や建設費の予算案を市民に情報公開するとともに、財政に与える影響から設計前に計画を再検討し、財政健全化のため全庁的な検討を求める。	行	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	採択
福祉会館を早急に仮移転することを求める陳情書	個別移転や空き家の利用も視野に入れた柔軟な考え方で、市民の安全を第一に考えた、安全、安心な仮移転を早急に行うことを求める。	厚	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	議	○	○	○	○	採択
福祉会館の建て替え場所等の決定にあたって、市民参加での十分な検討を求める陳情書	老朽化した福祉会館の建て替えに当たっては、市民参加を検討し、また、公共施設マネジメントの原則を尊重した、複合化等による低コストな方法を選択することを求める。	総	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	不採択
容積率に余裕を残した新福祉会館設計を実施する案に反対すると共に本町６丁目５番地に市街地再開発事業の実施を求める陳情書	新福祉会館建設予定地に係る都市計画の変更、権利変換により新福祉会館に要求する諸施設を多く取り込むこと等、最良の方法・手段を用いた市街地再開発事業の実施を求める。	建	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議	×	○	○	×	不採択
単独福祉会館建設に対し再検討を求める陳情書	福祉と地域社会をつなげる先進的取組を行った福祉会館の四十数年間の営みを改悪する計画案を改善し、福祉のために単独福祉会館を複合型施設に検討し直すことを求める。	総	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	不採択
新福祉会館建設計画の見直しを求める陳情書	福祉会館にかかる財政措置内容の明確化、仮移転・建設場所の再検討、「福祉」という枠にとらわれない、市民のニーズに即した施設の配置、市民検討委員会の設置を求める。	厚	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	不採択
新・福祉会館の安全性の確保を求める陳情書（同趣旨３件）	福祉会館建設予定地に隣接するマンションの耐震問題が解決するまでは予算を凍結し、時間を要する場合は現・福祉会館の仮移転を実施し、利用者等の安全を図ることを求める。	厚	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	不採択
新福祉会館建設計画の凍結を求める陳情書	建設予定地に隣接するマンションは倒壊の恐れがあるため、安全性が確認できるまで新福祉会館建設計画の凍結を求める。	厚	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	不採択
新福祉会館に認定保育所を併設することに対する陳情書	駅前の再開発地区に隣接する市有地の有効利用のためにも、行政の重要事項である待機児童減少対策の一環として、新福祉会館に保育所を併設することを求める。	厚	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議	×	○	×	×	不採択
総務企画委員会の所管事項に関連して、新福祉会館計画の合理性の検証を求める陳情書	総務企画委員会、議会で福祉会館の移転・単独建て替え計画の合理性、財政的見地からの適否の確認を行う間の予算の凍結等、決議をもって市長に求めることを求める。	総	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	不採択
総務企画委員会の所管事項に関連して、新福祉会館計画の安全性の検証を求める陳情書	総務企画委員会、議会で新福祉会館建設予定地の安全性の検証を行う間の予算の凍結等、決議をもって市長に求めることを求める。	総	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	不採択
厚生文教委員会の所管事項に関連して、新福祉会館計画市民検討委員会設置を求める陳情書	厚生文教委員会は本件についてしっかりと議論すること、議会として福祉会館計画市民検討委員会設置条例を制定すること等、決議をもって市長に求めることを求める。	厚	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	不採択
行財政改革調査特別委員会の所管事項に関連して、新福祉会館計画の合理性の検証を求める陳情書	行財政改革調査特別委員会、議会で福祉会館の移転・単独建て替え計画の合理性、財政的見地からの適否の確認を行う間の予算の凍結等、決議をもって市長に求めることを求める。	行	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	×	不採択
第四次行財政改革大綱をより実効性のあるものにするための陳情書	第４次行財政改革大綱の策定に当たり、第１次から第３次までの行財政改革の検証結果の市民への公表、市民検討委員会の設置、先進事例の収集・整理、反映等を求める。	行	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	議	×	○	○	×	不採択
日野市石田における三市共同による可燃ゴミ焼却場の建設計画推進の中止を求める陳情書	三市共同によるゴミ焼却場建設計画について、三市で取り交わした覚書の第１項「住民同意」が未だ達成されていないため、計画推進を直ちに中止することを求める。	資	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	不採択

「福祉会館の仮移転」と「新福祉会館建設予定地に隣接するマンションの耐震強度不足の解決」を求める陳情書

賛成討論（要旨）

百瀬和浩（リベラル保守）

「福祉会館の仮移転」については、ここでその方向性をお示しいただき評価する。その方針が、市民や利用者にとって最善のものとなるよう、丁寧に進めていただきたい。「新福祉会館建設予定地に隣接するマンションの耐震強度不足の解決」については、一義的には隣接するマンションの責任で解決するべき問題であるが、緊急輸送道路の安全性の確保が必要なことから、市も所有者とともにあらゆる方策を考え、その問題解決には協力をするべきである。

新福祉会館の建設に対し市民検討委員会の設置を求める陳情書

賛成討論（要旨）

林　倫子（生活者ネット）

現福祉会館の安全性に問題がある以上、第一にやるべきは仮移転場所の確保である。利用者の安全が確保されれば、新福祉会館に必要な機能は何か、さらに様々な市民と交流ができるようにするために必要なものや公民館や保育所などの子育て支援施設などとの複合化ができるかどうか、市民と行政が同じ課題に向き合い、調整を図ることが必要である。市民が、自分の住む地域の課題に行政と一緒になって取り組もうとしている機運を逃してはならない。

小金井市の財政状況と新福祉会館建設案に関する陳情書

賛成討論（要旨）

白井　亨（こがおも）

法政大学との共同研究による新福祉会館建設の設計予算は撤回となり、議会も求めてきた現状の福祉会館の使用中止及び仮移転の方針が示された。福祉共同作業所への最大限の配慮は必要だが、人命に影響がある危険性はなくなる。前提条件が変わった中、仮移転に多大な経費も必要と予想される分、新福祉会館建設は財政面をより考慮すべきである。緊急的に単独で今の予定地に建設すべき理由は見当たらず、危機的財政状況にも鑑み、この陳情書に賛成する。

容積率に余裕を残した新福祉会館設計を実施する案に反対すると共に本町６丁目５番地に市街地再開発事業の実施を求める陳情書

賛成討論（要旨）

斎藤康夫（市民会議）

稲葉市長による新福祉会館建設計画は、第二庁舎北駐車場への単独建設という何の工夫もないものである。しかも、約４千400㎡の床面積を確保できる敷地に約３千500㎡しか建設せず、約900㎡が利用不可能となるものである。さらに、公民館機能を導入しない計画である。計画には、市の危機的財政状況のもと、東京駅や豊島区役所のように工夫して財政負担が軽くなる手法を採用し、手法の一つとして、民間ビルとともに再開発を行うことを検討すべきである。

単独福祉会館建設に対し再検討を求める陳情書

賛成討論（要旨）

片山　薫（緑・市民自治）

本陳情では、福祉会館が福祉事業と社会教育を実践する公民館本館の複合施設として果たしてきた役割を先進的な取組として評価している。しかし、市が示す建設計画、仮移転計画、市民検討委員会に公民館は含まれていない。これからの福祉を社会全体で支えていく方向性は見えず、今後の福祉の在り方、社会教育の中で育まれてきた住民自治の力について本質的な議論が必要である。陳情者が述べた真に福祉を豊かなものとするための方策を検討すべきと考える。

広報協議会を設置

これまで市議会だより（本誌）の編集発行については議会報編集委員会で行ってきましたが、議会広報の強化を目的として、新たに次の14人で構成する広報協議会を設置し、３部会に分かれ、市議会だよりだけでなく市議会ホームページに関することなども含めて協議していきます。

◎板倉　真也　○湯沢　綾子
岸田　正義　白井　亨
片山　薫　田頭　祐子
遠藤百合子　小林　正樹
斎藤　康夫　水上　洋志
露口　哲治　宮下　誠
五十嵐京子　渡辺　大三

◎座長　○副座長

広報協議会（全体会）
- 議会報編集部会
- 紙面改革部会
- 広報部会

次の定例会は平成27年８月31日（月）開会予定です。